安心の創造、誠実な経営。

平成23年12月19日

各　位

いちごグループホールディングス株式会社
代 表 者　代表執行役会長　スコット　キャロン
（コード番号2337　大証ＪＡＳＤＡＱ）
問合せ先　執行役副社長管理本部長　　石原　実
（電話番号 03-3502-4818）

当社100%子会社である株式会社宮交シティと宮交グループとの戦略的業務提携契約締結に関するお知らせ

当社の100%子会社である株式会社宮交シティ（代表取締役社長：石原 実、以下、「MKC」という。）は、本日付で宮交ホールディングス株式会社（代表取締役社長：塩見 修、以下、「宮交 HD」という。）と、宮交グループ（宮交HDおよび宮崎交通株式会社等の事業子会社）との戦略的業務提携契約（以下、「本提携」という。）を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本提携を通じ、MKCおよび宮交グループは、お互いのノウハウ、経営資源を有効活用し、お客様の利便性の更なる向上を図るとともに、交通と商業の一体化による地域の発展を志し、地域とともに成長すべく尽力してまいります。

記

1. 本提携締結の理由

MKCは、1973年、バス事業を中心に宮崎県下で発展を遂げている宮崎交通株式会社が、宮崎県を縦断する人の往来を創造するため、交通と商業の一体化を志し、設立されました。同年、MKCは、宮崎県内初の大型ショッピングセンターである「宮交シティ」をオープンし、その運営を行っております。その後、2006年に当社が宮崎交通株式会社からMKCの全株式を取得し、当社の100%子会社といたしました。

「宮交シティ」は宮崎市内外の交通の拠点である宮交シティバスセンターを内包しており、今後の「宮交シティ」の発展におきましては、「宮交シティ」創業の原点に立ち返り、宮交グループと協力して共に地域の発展に取り組むことが重要であるといちごグループでは考えております。

本提携は、宮交グループおよびMKCのシナジーにより相互の集客力の向上を図り、お互いの事業強化を図ることを目的として締結するものであります。

いちごグループでは、現場主義の徹底による資産価値の向上を積極的に推進しており、いちごグループが運営する商業施設運営力の強化に引き続き努めてまいります。

2. 本提携の概要

(1) 主な契約内容

① 契約先　　宮交ホールディングス株式会社

② 契約締結日　2011年12月19日

③ 主な提携内容　主として以下内容の業務提携を実施いたします。

・宮交グループブランドを活用した広告活動の相互推進
・高速バスのパーク＆ライド推進による新たな往来の創造
・相互シナジーのあるイベントの開催
・宮交グループのホテル事業、観光事業の広告活動支援
・いちごグループの環境、建築技術を活用した宮交シティバスセンターの維持管理等

(2) 提携先の概要

[宮交 HD]

①	商号	宮交ホールディングス株式会社
②	所在地	宮崎県宮崎市大淀 4-10-8
③	代表者	代表取締役社長　塩見 修
④	設立年月日	2005 年 5 月 20 日
⑤	事業の内容	宮交グループ会社の持株会社
⑥	資本金	10 百万円（2011 年 3 月 31 日現在）
⑦	その他	宮交グループは、宮崎県内において自動車運送業、タクシー業、旅行業、航空運送代理店業、保険代理店業、ホテル業、清掃業、物品卸業及び販売業、レストラン業等幅広い事業を展開しております。現在の連結子会社は、宮崎交通株式会社、宮交タクシー株式会社、株式会社宮崎観光ホテル、青島リゾート株式会社、宮崎ビルサービス株式会社、宮交ショップアンドレストラン株式会社の 6 社であり、2011 年 3 月期の連結売上高は 164 億 54 百万円、従業員数は 2,362 名となります。

3. 今後の見通し

本件、本提携が当社グループの今後の連結業績に与える影響は軽微でありますが、宮交グループとの本提携の実現は、当社グループが運営する「宮交シティ」の今後の発展に大きく寄与するものと考えており、将来的に当社グループの収益基盤の拡大に繋がるものと認識しております。

以　上

(注) 本資料に掲載されている将来に関する記述は、当社及び当社グループが発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。よって、実際の業績は様々な要因につき、記述されている業績予想とは大きく異なる結果となりえることをご承知ください。